

中東情勢を巡り 特別融資や相談

県内3信金

大垣西濃、高山の両信用金庫は19日、イラン情勢の緊迫化に伴う燃料価格の上昇などにより事業活動で影響を受ける顧客を対象にし

た特別融資の取り扱いを始めた。12月30日まで。

直接、間接的に影響を受けた法人、個人事業主が対象。運転資金、設備資金に対して金額は1億円以内。

大垣西濃信用金庫の返済期間は運転資金が7年以内(据え置き1年以内)、設備資金が10年以内(同)。本支店に相談窓口を設けた。

高山信用金庫は、返済期間が10年以内(据え置き3年以内)。金利は年2・2%以上で当初3年間は固定金利。相談窓口は全店に設置した。

また、東濃信用金庫は、特別金融相談窓口を全営業店に設けた。資金繰り、融資などの相談に応じる。